

令和2年度 特色ある日常の教育活動

土庄町立土庄中学校

全校で取り組む「朝の読書」(各学級学期に一度の図書館利用)

【目的】

- 落ち着いた気持ちで学校生活を始める。
- 本に親しみ、読書習慣を定着させる。
- 黙って読むことで、集中力を高める。
- 読書によって、心豊かな人間性を育てる。

【考え方】

- みんなでやる。(全生徒・教員が同じ時間に読む)
- 毎日やる。(短い時間でも毎日継続する)
- 好きな本でよい。(各自が選んだ本を読む)
- ただ読むだけ。(読書を楽しむことを大切にする)

基礎学力向上のための「朝ドリル」と「習得の時間」

【朝のドリル】

毎朝、25分間の朝の時間に、全校生が「朝の読書」に続いて基礎的なドリル問題に取り組む。

【習得の時間】

水曜日の6校時は「習得」の時間として設定し、授業時間数確保のため、弾力的に運用する。



確かな学力を育む少人数指導

【目的】

少人数による個に応じた、きめ細かな指導で学力の向上及び定着を図る。

【実施学年】 全学年

【実施教科】 数・英・理・国

【実施方法】

- 3年 数・英 1学級2展開の習熟度別授業
理・国 1学級2展開の少人数授業
- 2年 数 1学級2展開の習熟度別授業
- 1年 理 複数教員による(TT)授業

学年・種別に応じた特別支援学級の授業

【目的】

特別支援学級の授業は、一人一人に応じた授業形態で実施する。1年の知的、2年の自・情、肢体不自由学級の生徒は、個別の授業を行うことで学習内容をより確実に身に付けられるようにする。3年の自・情学級生徒は、自立に向けて交流授業を中心に引率者の支援のもと学習する。2・3年の知的学級生徒は、自尊感情とコミュニケーション能力を高めるために複式で行う。

全校生で盛りあげる毎日の「あいさつ運動」と「体力づくり」

【目的】

一日をさわやかな挨拶からスタートさせ、友だちのよさや気持ちを推察できる心情を育む。
日々の運動の積み重ねにより、体力の向上を図る。

【実施方法】

- ・生徒会活動として、正門での「あいさつ運動」を毎日実施
- ・土小児童会とタイアップした取組の推進
- ・給食配膳時間に「全校縄跳び」を毎日実施

互いを認め、支え、高め合う「こころのつどい」

【目的】

人の想いを聴くことで知り、そのよさを認めるとともに、素直に自分の気持ちを表現し、互いを高めていく心情を培う。

【場面】

- ・各学年、計画的に「学年こころのつどい」を実施
- ・土庄町人権フェスタで公開

心を磨く「無言清掃」

伝統を受け継ぐ部活動

小中一貫教育をめざす教育活動